

1

次の2次方程式を解きなさい。

(1)  $x^2 + 2x - 15 = 0$

(2)  $x^2 + 7x + 2 = 0$

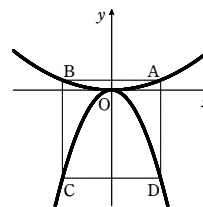
(3)  $x^2 - 12x - 28 = 0$

(4)  $x^2 + 5x + 1 = 0$

2

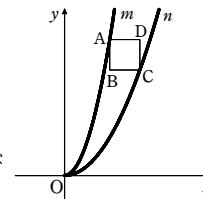
右の図のように、2つの放物線  $y = \frac{1}{3}x^2$ ,  $y = -3x^2$  が

ある。2点 A, B は放物線  $y = \frac{1}{3}x^2$  上にあり、2点 C, D は放物線  $y = -3x^2$  上にある。また、AB は  $x$  軸に平行で、点 A の  $x$  座標は正であるものとする。四角形 ABCD が正方形となるときの、点 A の座標を求めなさい。



3

右の図において、曲線  $m$  は放物線  $y = x^2$  の  $x \geq 0$  の部分、曲線  $n$  は放物線  $y = ax^2$  の  $x \geq 0$  の部分である。また、四角形 ABCD は1辺の長さが2の正方形で、頂点 A は曲線  $m$  上に、頂点 C は曲線  $n$  上にあり、辺 AB は  $y$  軸に平行である。ただし、 $0 < a < 1$  とし、頂点 A の  $y$  座標は2より大きいものとする。

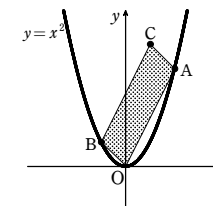


(1) 頂点 A の  $x$  座標が4のとき、直線 AC の式を求めなさい。

(2)  $a = \frac{1}{2}$  のとき、頂点 A の  $x$  座標を求めなさい。

4

右の図のように、放物線  $y = x^2$  上に、2点 A ( $a, a^2$ ), B ( $-1, 1$ ) がある。ただし、 $a > 0$  とする。次の問いに答えなさい。



(1) 右の図のように、四角形 OACB が平行四辺形となるように、点 C をとる。点 C の座標を  $a$  を用いて表しなさい。

(2) 直線  $y = 4x + \frac{1}{2}$  が平行四辺形 OACB の面積を2等分するとき、点 A の座標を求めなさい。

(3) (2) のとき、平行四辺形 OACB の面積を求めなさい。

解答

1

解答 (1)  $x = -5, 3$  (2)  $x = \frac{-7 \pm \sqrt{41}}{2}$  (3)  $x = -2, 14$

(4)  $x = \frac{-5 \pm \sqrt{21}}{2}$

2

解答  $(\frac{3}{5}, \frac{3}{25})$

3

解答 (1)  $y = -x + 20$  (2)  $2 + 2\sqrt{3}$

4

解答 (1)  $(-1 + a, 1 + a^2)$  (2)  $(2, 4)$  (3)  $6$